



カーティン大学語学研修 体験報告 (2026.2.14~3.22)

2026.7.8

Rottnest Island (Pinky Beach)

自己紹介

英語力: TOEIC 705 (2025.11)

アウトプットは苦手。語彙が少ない。

海外への興味: 大 (海外旅行動画)

渡航歴: カナダ、タイ (高専での語学研修)

Australia 上空 (19:30頃)

心境の変化（思ったこと、感じたこと）

渡航前

英語力は不十分だけどなんとかかなるでしょ。話せるようになりたいな。ホームステイ楽しみ！

授業

他の留学生の英語レベルが高い。スラスラ話せないことが辛い（泣）できずとも否定はされない。

日常

公共交通がしっかりしていて便利。天気は最高！物価が高い。英語漬けはとても疲れる。

ホームステイ

パーソナルスペースがしっかり確保されて安心。インドの食べ物辛エ〜。ベジ食まじ健康的。

帰国後

あっという間だった。英語ができるほど世界が広がる。日本はみっちり詰まりすぎ。目標として想像していた語学レベルには届かず。（←目標が高過ぎ。進歩はあった。）

カーティン大学



Student A

Compare the two photographs below, and say what might be difficult for the people about trying to win in these situations. Remember you have to speak for about a minute.

What might be difficult for the people about trying to win in these situations?



Student B

When your partner has finished speaking, answer this question:

Which sport would you prefer to do? Why?

Talk for approximately 30 seconds.

managing
their time

travelling for
competitions

How difficult might
these things be for
students who train
seriously for sports
while studying at college

staying
motivated

keeping
good grades

having a
social life

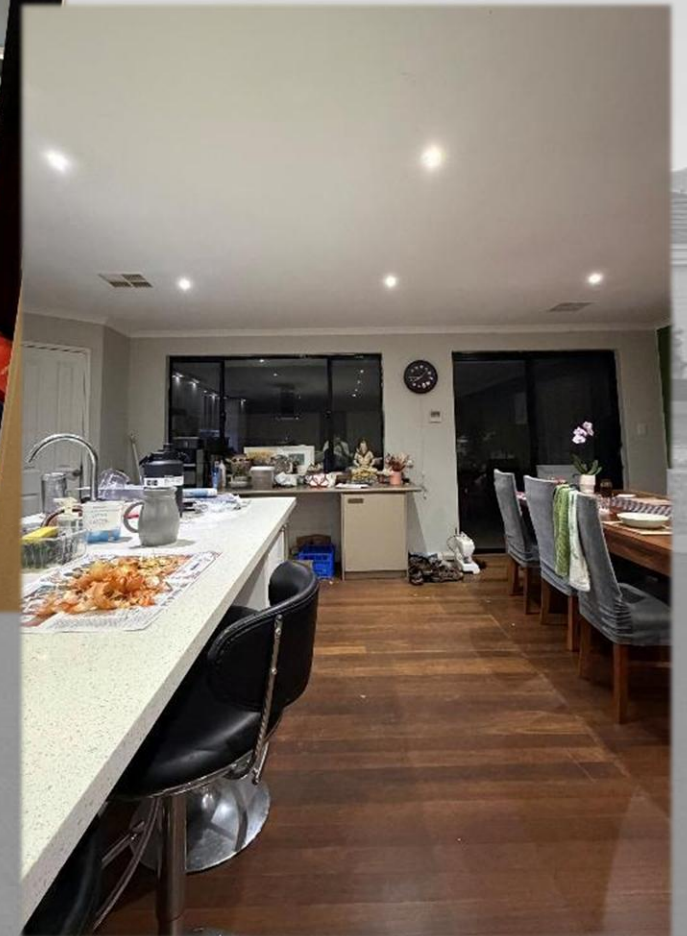


ホストファミリー

- ・イギリス出身インド系のご夫婦。
- ・息子二人は独立。



↓ 靴は脱がなくてもいい



↑ 一人部屋
めっちゃ広い
冷房は一括管理

ホストファミリー

- ・ホストファザー: Carpenter (建築業)
5:00出勤 15:00帰宅
 - ・ホストマザー: Lab Technician (病理学)
フレキシブル(夜勤あり)
- 朝食は各々で準備。
→ 夕食は時間のある方が用意してくれる。
- ・洗濯は自分のタイミングでやる。(週1回)

皆既月食→



食事

- ・ホストマザーがベジタリアン。ファザーは鶏と羊は食べる。
- ・基本ベジタリアン料理。豆・野菜中心でヘルシー。



食事

・外食はかなり高い



↑ フィッシュ & チップス
← チップス (& スプライト)



300gステーキ →
↓ ラーメン



ワイナリーツアー



ロットネスアイランド

クオッカ



モニュメント



↑ 島内は自転車移動

↓ フェリーで行き来



費用・持ち物

- ・現地での出費：約14万円
- ・現金：1万円
- ・クレジットカード：上限30万円
- ・服：真夏仕様（一週間分）
（UVカットのパーカー）
- ・e-SIM：32GB/1ヶ月 = \$12（\$30）
（amaysimを利用）

【必須】

- ・日焼け止め
- ・サングラス
- ・水筒（500mL～）
- ・日本食を作る材料
- ・ホストファミリーへのお土産
（事前にホストファミリーに確認するとよい）



やってよかったこと

- ・ホストファミリーとの積極的な交流
(白玉ぜんざい、労働組合の話、文化行事)
- ・クラスメイトとの交流
(動物園、ビーチ、話す練習)
- ・観光(週末は4回しかない)
(ワイナリーツアー、ショッピング、ビーチ)
- ・この研修に応募したこと

おすすめ (やればよかったこと)

- ・目標設定
- ・日記
- ・復習(メモの整理)
- ・筋トレ(運動)



まとめ

- ・英語の学習に、一ヶ月以上も専念できる機会は人生の中でもそうない。
- ・どのように英語を使うことが求められるのかを、他の留学生ともみくちやになりながら、授業で学べる。
- ・カラっとした空気、ギラギラの太陽のもと、きれいなビーチで遊ぶ経験。
- ・メキシコもいいと思う。大きな違いは、ホームステイか寮か。
- ・参加するかどうか迷っているなら、参加することをおすすめする。

一歩踏み出したもん勝ち